

経営理念	ひびきあい高めあう幼稚園
------	--------------

2 経営目標・評価目標・評価・達成状況

	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目（指標）	評価	経営目標の達成状況
健康な心と体	・健康な心と体を育成する。	・基本的生活習慣の定着を図る。 ・食育活動の充実を図る。 ・体力づくりを推進する。	・生活カレンダーへ記入してもらい、家庭との連携を図る。	・生活習慣が身に付いてきたと評価する保護者が80%	B	・挨拶や手洗いうがい、片付けなどは自分で考えながら行う姿が見られ、定着してきている。一方で早寝早起きに課題が見られるため、引き続き大切さを伝えていく必要がある。 ・固定遊具や縄跳びなどの運動遊びに主体的にかかわり、体を動かす楽しさを味わっている。また、自分なりにめあてを決め、繰り返し挑戦する中で、充実感や達成感を味わうことができた。
			・給食を通して、食へ興味がもてるようにする。	・給食を喜んで、何でも食べる園児が100%	A	
			・体育的な遊びに挑戦できるような環境作りをする。	・体育的な遊びを進んでしようとする園児が100%	A	
人とのかかわる力	・人とのかかわる力を育成する。	・幼小中連携活動の充実を図る。 ・他園との交流の充実を図る。 ・地域との交流・子育て支援活動の充実を図る。	・幼小中連携活動を学期に2回以上行い、事前事後の連携を行う。	・幼小中連携活動の交流活動が充実したと評価する保護者が100%	A	・サツマイモパーティーや発表会、新春茶会で小中学生との関わりを楽しむことができた。また、昼休憩には、小中学生を誘って遊ぶ姿も見られ、日常的な場面での交流も深まっている。 ・未就園児が園庭開放を通して、園に遊びに来てくれ、普段地域では、なかなかかわれない、乳児とのかわわりを楽しむことができた。
			・他園との交流を行い、交流内容を連携する。	・他園との交流活動が充実したと評価する保護者が100%	A	
			・地域との交流・子育て支援活動を毎月1回以上行う。	・地域との交流・子育て支援活動の参加率100%	A	
豊かな感性や表現力	・豊かな感性や表現力を育成する。	・豊かな体験活動の充実を図る。 ・絵本に親しむ活動の充実を図る。 ・ことば育の充実を図る。	・季節感あふれる豊かな体験ができるような環境構成・保育を行う。	・幼稚園が楽しいと感じている園児が100%	A	・自分の思いを友達に伝えたり、相手の思いを聞いたりする中で、自分の気持ちに折り合いをつけることができるようになってきた。引き続き、自分の思いをいろいろな人に表現する楽しさを味わえるように、発達段階に応じた援助を心がけていく。 ・家庭環境の変化から、絵本の読み聞かせをすることが難しいことがあった。引き続き読み聞かせの大切さを伝えるとともに、園でも地域の人の読み聞かせや毎日の読み聞かせを通して、いろいろな絵本に親しめるようにしていく。
			・絵本の貸出しを月2回行い、わくわくノートへ記入してもらう。	・わくわくノートへの記入している保護者が100%	C	
			・自分の思いを表現したり、相手の話を聞いたりする場を設定する。	・自分の思いを言葉で表現できる園児が80%	A	

3 改善の方向

- ・紙芝居や絵本を通して、早寝早起きの大切さを子供たちに伝えていく。
- ・小中学校との交流や他園との交流では、事前事後の連携を深め、互惠性のある活動となるようにする。